

設問 10 返品について

10-1 下請事業者に責任（不良品）がないのに返品したことがありますか（やり直しのための一時的な返品は含みません。）。	<p>1 返品したことない ⇒設問 11 へ</p> <p>2 仕様に変更が生じたため</p> <p>3 仕様に記載のない事項（例 色むら、しみ等）に問題があつたため</p> <p>4 販売期間の終了、売れ残りのため</p> <p>5 商品入替えのため</p> <p>6 発注元からキャンセルされたため</p> <p>7 検査の基準・方法を変更したため</p> <p>8 その他（具体的に： ）</p>
10-2 検査はどのように行っていますか。	<p>1 全数検査</p> <p>2 抽粹検査</p> <p>3 検査を下請事業者に文書により委託している</p> <p>4 受入検査を行っていない</p> <p>5 その他（具体的に： ）</p>
10-3 返品はどのように行っていますか。	<p>1 当該不良品のみ返品している</p> <p>2 当該不良品を含むロット単位での返品をしている</p> <p>3 全数返品している</p> <p>4 その他（具体的に： ）</p>

設問 11 有償支給原材料等の対価の早期決済について

11-1 自社に対する給付に必要な原材料等を下請事業者に有償で支給したございましたか。 支給したことがある場合、下請事業者に書面（支給材料伝票等）を交付しましたか。	<p>1 支給したことない ⇒設問 12 へ</p> <p>2 必ず交付した</p> <p>3 交付しなかった場合がある</p> <p>4 交付しなかった ⇒設問 11-3 へ</p>
11-2 下請事業者に交付した書面には、右記の必要記載事項のうち、どの事項を記載しましたか。	<p>1 品名</p> <p>2 数量</p> <p>3 引渡期日</p> <p>4 金額</p> <p>5 決済期日</p> <p>6 決済方法</p>
11-3 貴社は、支給した原材料等の代金をいつ決済しましたか。	<p>1 有償で支給した原材料等の代金は、これを用いて製造した製品の下請代金より後に決済した</p> <p>2 有償で支給した原材料等の代金は、これを用いて製造した製品の下請代金の支払日に決済した</p> <p>3 有償で支給した原材料等の代金は、これを用いて製造した製品の下請代金より前に決済した</p> <p>4 その他（具体的に： ）</p>

設問 12 金型（部品等を製造するための金属製の型）について

12-1 金型の製造を委託したことがありますか。 金型の製造を委託したことがある場合、金型の代金をどのように下請事業者に支払いましたか。	<p>1 金型の製造を委託していない ⇒設問 12-3 へ</p> <p>2 自社の支払制度どおり（設問 3-3 の回答どおり）一度に全額支払った</p> <p>3 自社の支払制度とは異なるが、金型を受領してから 60 日以内に全額支払った</p> <p>4 分割して支払った（金型受領日から支払い完了までの期間●●ヶ月）</p> <p>5 当該金型を使用して製造した部品の下請代金に含めて支払った</p> <p>6 その他（具体的に： ）</p>
12-2 金型の設計図面を下請事業者から譲り受けたことがありますか。 金型の設計図面を譲り受けたことがある場合、当該設計図面の対価をどのように方法で決定しましたか。	<p>1 金型の設計図面を譲り受けたことはない</p> <p>2 下請事業者と十分に協議を行い決定した</p> <p>3 通常支払われるであろう価格を調査し、その価格から大幅にかい離すことのない価格に決定した</p> <p>4 自社の予算単価のみを基準に一方的に決定した</p> <p>5 当該設計図面の対価を支払っていない</p> <p>6 その他（具体的に： ）</p>
12-3 貴社の都合で型保管を下請事業者に無償で求めている場合、下請事業者からの要請・申請がありましたか。あった場合、どのように対応しましたか。	<p>1 要請どおりに対応した</p> <p>2 無償での型保管は求めていない</p> <p>3 下請事業者から要請はなかった</p> <p>4 費用負担の要請があったが認めなかった</p> <p>5 型の破棄申請があったが認めなかった</p> <p>6 要請があったが、可否の回答をしていない</p> <p>7 その他（具体的に： ）</p>
12-4 貴社が下請事業者に金型を貸与して物品の量産製造を委託している場合、調査対象期間中に量産製造の委託が終了したことはありますか。 調査対象期間中に量産製造の委託が終了した場合、下請事業者から当該金型を回収しましたか。	<p>1 金型を貸与していない ⇒設問 13 へ</p> <p>2 調査対象期間中に量産製造の委託が終了した物品はない ⇒設問 13 へ</p> <p>3 回収しなかった</p> <p>4 回収した ⇒設問 13 へ</p>
12-5 金型を下請事業者から回収していない場合、貴社は、当該金型を保管するために要した費用を負担しましたか。	<p>1 自社が全額負担した</p> <p>2 下請事業者が全額負担した</p> <p>3 自社及び下請事業者の双方で負担した</p> <p>4 下請事業者に費用は生じなかつた</p> <p>5 下請事業者に費用が生じたかどうか確認していない</p> <p>6 その他（具体的に： ）</p>
12-6 貴社が物品の量産製造の委託終了後に補修用等として当該金型を使用して同物品の少量製造を委託したことはありますか。 量産製造の委託終了後に当該金型を使用して同物品の少量製造を委託したことがある場合、量産製造委託時の下請代金の額から下請代金の額を見直しましたか。	<p>1 量産製造の委託終了後に同物品の少量製造の委託をしたことはない</p> <p>2 見直した</p> <p>3 見直さなかつた</p> <p>4 その他（具体的に： ）</p>

設問 1 3 消費税等の扱いについて

13-1 下請代金の額は、消費税相当額を含む額としていますか。 ※発注書面に本体価格の額（消費税抜きの額）を記載して発注し、支払時に当該額に消費税相当額を加えて支払っている場合は、「1 している」を選択してください。	1 している 2 していない（又はしなかったことがある）
13-2 下請代金から消費税相当額を差し引いて支払ったことがありますか。	1 ある 2 ない
13-3 下請事業者に対して、消費税率引き上げ分を受け入れる代わりに、金銭、役務等の経済上の利益の提供を受けたがありますか。	1 ある 2 ない
13-4 下請事業者に対して、消費税率引き上げ分を受け入れる代わりに、物品の購入又はサービスの利用の要請に応じてもらったことがありますか。	1 ある 2 ない

設問 1 4 設問に対する回答の補足等がある場合、又は下請取引に関して御質問、御要望等がありましたら、具体的に記載してください。

御協力ありがとうございました。

<作成 年 月>

下請事業者名簿(様式)

※ 整理番号

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

※ 整理番号は、回答用紙表面の「Ⅱ下請取引の状況」の「(I) 貴事業所の概要」の欄に、事業所ごと(下二桁：本社01、事業所等02～)に記入した整理番号を記入してください。

会 社 名 _____

事業所（事業部・支店・工場等）名 _____

※1 「委託業務の内容」の欄には、下記の凡例欄に主な業務内容を記入してその番号を記載するか、直接業務委託の内容を記載するか、どちらでも結構です。

凡 例	1	5	
	2	6	
	3	7	
	4	8	

(業務記載例)
制御プログラム作成、自動車整備、警備業務、熱処理、塗装など

番 号	関連 会 社	継 続 取 引	相 殺	下請事業者名	資本金 (百万円)	郵便 番 号	所 在 地	電話番号	下請事業者への委託業務内容	
									種 類 (該当する委託 の種類を〇で囲 んでください)	※1 業務委託の内容 (番号又は直接作業内容を 記載してください。)
1									製・修・情・役	
2									製・修・情・役	
3									製・修・情・役	
4									製・修・情・役	
5									製・修・情・役	
6									製・修・情・役	
7									製・修・情・役	
8									製・修・情・役	
9									製・修・情・役	
10									製・修・情・役	

- (注) 1. 「関連会社」の欄には、貴社が当該下請事業者に出資している場合に〇印を記入してください。
2. 「継続取引」の欄には、貴社と当該下請事業者との下請取引が年間を通じて4回以上ある場合に〇印を記入してください。
加えて、役務提供委託の場合であって委託する役務提供期間が6か月以上の場合にも〇印を記入してください。
3. 「相殺」の欄には、有償で支給した原材料等の対価を下請代金から控除(相殺)した場合に〇印を記入してください。
4. 「種類」の欄には、貴社が当該下請事業者に委託している業務に〇印を付けてください。→「製」：製造委託、「修」：修理委託、「情」：情報成果物作成委託、「役」：役務提供委託
5. 下請取引事業者数が100社(個人事業者を含む)を超える場合、取引額の大きい順に99社を記入してください。
6. 裏面にも記入欄があります。記入欄が不足の場合は、コピーをしていただきますようお願いします。